

現在、バイオバンクでは、ご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の事業を実施しています。

世界 8 ヶ国の 8 施設の脂質基準分析室で構成される脂質の国際的な標準化のためのネットワークである Cholesterol Reference Method Laboratory Network (CRMLN) に国立循環器病研究センター(国循)は本邦唯一の CRMLN メンバーとして参加しています。国循内に脂質基準分析室を置き、世界中の臨床検査室や試薬メーカーを対象とした脂質の国際標準化事業を行っています。

2018 年 6 月の HDL-C 及び LDL-C の標準化プログラムの改訂により、新たな測定が必要になり、患者様からの検体(糖尿病、高トリグリセリド(TG)血症、肝硬変症例等の血清)を収集することを口頭で説明させていただき、同意の上、ご協力をお願いしております。

【事業名】

検査基準分析事業(血中コレステロール)

【利用の目的】

2018 年から、血清コレステロール値の国際的な標準化のために、糖尿病、高トリグリセリド(TG)血症、肝硬変等の患者さんからの血清が必要となりました。本事業ではこれらの患者さんからの血液を適切に収集することを目的としています。

【対象者】

2019 年 9 月より 11 月までの間に、国循において糖尿病、高脂血症、肝硬変等のため来院および入院され、診断や治療を受けられた方

【利用している検体・診療情報等】

(検体) 血清 10ml

(診療情報等) 診断名、HbA1c、血糖、血清トリグリセリド、血清アルブミン、プロトロンビン時間、腹部エコー所見(肝硬変の有無)、上部消化管内視鏡所見(食道静脈瘤の有無)、ALT、AST、 γ GTP、総ビリルビン、血小板、HBs 抗原、HCV 抗体、高脂血症治療薬の内服(スタチン、エゼチミブ、フィブラート、ナイアシンなど)、高脂血症の WHO 分類、総コレステロール、心血管疾患・脳血管疾患の既往、血清クレアチニン

【利用施設】

国立循環器病研究センター脂質基準分析室
株式会社ユーエムエー
積水メディカル株式会社
デンカ生研株式会社
株式会社エスアールエル
日立化成ダイアグノスティックス・システム株式会社
株式会社ビー・エム・エル
富士フイルム和光純薬株式会社

【利用期間】

2019 年 9 月より 11 月までの間(予定)

【実施責任者、および、事業内容の問い合わせ担当者】

実施責任者：バイオバンク バイオバンク長 宮本恵宏

事業内容の問い合わせ担当者：バイオバンク バイオリソース管理室 室長 富田 努

電話 06-6170-1070(代表)(内線 31050)(対応可能時間：平日 9 時～16 時)

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題等に対して払い出しを行っています。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】(対応可能時間：平日 9 時～16 時)

電話：06-6170-1070(代表)、ファックス：06-6170-2179

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp